

12月4日～10日

第40回 人権週間

人間としての 尊厳を認めよう



いじめ、体罰やプライバシーの侵害、同和問題など、さまざまな形で人権問題が表面化しています。こういった問題は、一人一人の考え方の違いや集団心理的な作用によって生じるといわれています。しかし、こうした差別や虐待は、同じ人間である以上許される行為ではありません。わたしたちは、もつと人権に

ついて真剣に考えてみる必要があるのではないのでしょうか。より幸福な人生を送るために、人間として持っている当然の権利といえます。ところで、「自分の権利は主張し、相手に認めさせようとするが、相手の権利は認めない」というような最近の風潮は、少なからず他人の人権を侵害するにやっかいです。「意識せずやっかことだ」と言っても、相手の心には一生忘れられない傷となって残るかもしれません。

そこです、他人にも人権があり、自分の人権を主張する権利は、他人の人権を尊重する義務と論理的に結びついている」という人権の基本を、一人一人が自覚することが大切です。言葉を換えれば人間としての尊厳を認めることだといえるでしょう。

特設人権相談所を開設
こうした人権尊重の考えを世界中に広げようと、昭和二十三年十二月十日に、国連で「世界人権宣言」が採択されました。

わが国でもこれを記念して、毎年十二月四日から十日までの一週間を「人権週間」とし

相談日	相談場所
12月2日(金) 午前10時～午後3時	新潟市古町通 大和デパート8階
12月5日(月) 午前10時～午後3時	新潟市八千代一丁目 新潟伊勢丹 6階
12月7日(水) 午前10時～午後3時	亀田町東本町四丁目 亀田町公民館

● 秘密厳守・相談無料

● 特設人権相談所を開設

● 世界人権宣言

● 国連で

● 昭和二十三年十二月十日に

● 世界人権宣言が採択されました。

● 催物案内

● 入館料 小中学生 300円 大人 500円

● 開館時間 午前9時30分～午後4時30分

● 休館日 月曜日(月曜日が祝日の場合は火曜日) 年末年始(12月28日～1月4日)

● 所在地 新潟市女池字連潟 東2010番15

● 特別展 プラネタリウムコンサート 12月24日(出)・25日(入) 午後3時40分 ◆同科学館 プラネタリウムドーム □ プラネタリウムが映し出す星

「なんでも相談」のご利用を 12月20日(火) 午前9時～午後4時 役場村長室

園名	定員	対象幼児
中央保育園	50名	未満児・3歳児・4歳児・5歳児
双葉保育園	110名	未満児・3歳児・4歳児・5歳児
沢海保育園	60名	3歳児・4歳児・5歳児
小杉保育園	60名	3歳児・4歳児・5歳児

昭和64年度

保育園入園受付

集合受付は1月11日・12日
横越村役場 多目的ホール

◎入園資格
村内に住所を有し、保護者が勤労または疾病などで家庭において充分な保育が行われない幼児

◎園別定員 上表のとおり

◎申請に必要なもの
一、入園申請書
二、勤労所得者は、昭和六十三年分の源泉徴収票(幼児の両親、祖父母)これが無い場合は「勤務証明書」、内職工賃支払証明書、を必ず添付してください。

地区	月日	時間	場所
横越	1月11日(木)	午前8時～午後12時	多目的ホール
小杉	1月11日(木)	午後12時～午後3時	多目的ホール
沢海	1月12日(金)	午後5時～午後8時	多目的ホール
二本木	1月12日(金)	午後5時～午後8時	多目的ホール

◎入園決定通知
昭和六十四年二月下旬頃に個人あて通知いたします。

◎各保育園の定員等により入園できない場合がありますので、第一、第二希望まで記入してください。

◎催物案内

● 入館料 小中学生 300円 大人 500円

● 開館時間 午前9時30分～午後4時30分

● 休館日 月曜日(月曜日が祝日の場合は火曜日) 年末年始(12月28日～1月4日)

● 所在地 新潟市女池字連潟 東2010番15

● 自衛官募集

● 応募資格 18歳以上25歳未満の者 志願書 2等陸・海・空士 願書受付 常時受付

● 試験科目 国語・作文・数学 社会・口述試験・身体検査

● 採用予定通知書で連絡します。

● 任用 陸上は二年(技術関係は三年)海上、航空は三年の任用期間が定められています。希望者は二年を任期として継続任用の道がひらかれています。

● 技術教育 各種の技術が身につけられます。

● 詳しいことは、自衛隊新潟地方連絡部新潟募集事務所 二四六一八八八へ

◎集合受付及び場所

◎受付期間 一月七日～一月十二日

◎入園申請書、勤務証明書、内職工賃支払証明書の用紙は、役場保健福祉課または各保育園にあります。

◎参加者募集

● 生かがいと創造事業

● 村では、現在建設中の老人福祉センターにおいて、「陶芸」「木工芸」「竹芸」「民芸品」等を中心とした生かがいと創造の事業を行います。

● この事業に参加する方は、各地区の老人クラブまで連絡してください。

● なるべく集合受付の当日おいでください。これ以外には役場保健福祉課で受付を行います。

● 催物案内

● 入館料 小中学生 300円 大人 500円

● 開館時間 午前9時30分～午後4時30分

● 休館日 月曜日(月曜日が祝日の場合は火曜日) 年末年始(12月28日～1月4日)

● 所在地 新潟市女池字連潟 東2010番15

● 自衛官募集

● 応募資格 18歳以上25歳未満の者 志願書 2等陸・海・空士 願書受付 常時受付

● 試験科目 国語・作文・数学 社会・口述試験・身体検査

● 採用予定通知書で連絡します。

● 任用 陸上は二年(技術関係は三年)海上、航空は三年の任用期間が定められています。希望者は二年を任期として継続任用の道がひらかれています。

● 技術教育 各種の技術が身につけられます。

● 詳しいことは、自衛隊新潟地方連絡部新潟募集事務所 二四六一八八八へ

除雪計画路線

路線	除雪業者
村道 主要幹線	村有機械で除雪委託(一部業者)
道 集落内道路	業者に委託
国道 49号線	建設省で除雪
県道 5路線	県で除雪

いよいよ本格的な雪のシーズンを迎えました。村では例年のように村民の通勤、通学や日常生活などに支障をきたさぬよう道路除雪と防災対策について体制を整えています。

ところで、道路除雪作業を妨げる一番の原因が路上駐車や障害物の放置などです。これらのことが一件でもあればその地域全体に大影響をきたします。道路除雪が円滑にできるようみなさんのご協力をお願いします。

除雪 やめよう! 夜間の路上駐車

みんなの協力で冬の道路確保を

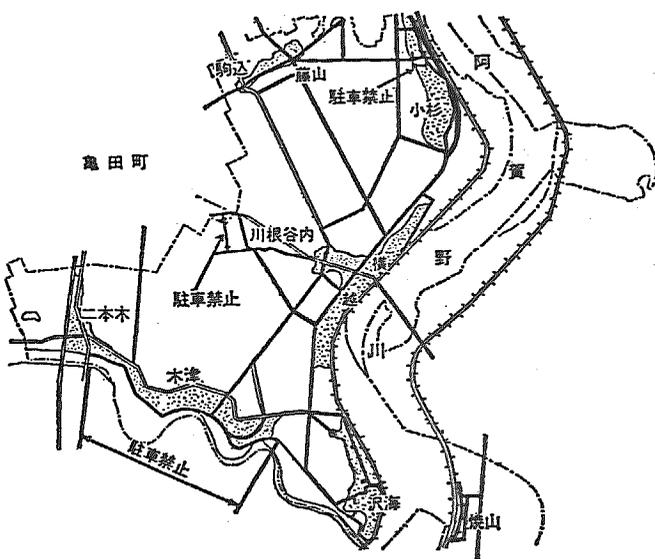
また、これからは交通事故や、火災の発生しやすい時期にも入りますから十分注意し安全確保に努めましょう。

1月1日～2月末日

除雪作業は、夜間作業が多いため、道路に車など物件の放置をしないでください。除雪作業に支障をきたすだけでなく、損傷事故のもとになります。

村では、毎年一月一日から二月末日までの間、臨時に駐車禁止区間を三ヶ所設定(図面参照)しますのでご注意ください。指定駐車禁止区間には絶対に駐車をしてください。また、他の道路でも駐車すると無余地違反となりますので十分注意してください。

なお、事故や故障でやむなく路上に放置せざるを得ない場合はただちに役場へ連絡してください。



村道の主要除雪路線及び指定駐車禁止区間

道路に出ている 樹木の枝切りを

道路端のガラス戸などは防護柵を

除雪車は、雪を意外に遠くまで飛ばします。また、除雪幅を広くとるため、道路端の

道路端の樹木の枝や竹などが雪の重みで道路に垂れ下り除雪作業の妨げになる場合が多いので、雪の降る前に枝切りをしておいてください。

道路端のガラス戸などを破損する場合があります。前もって防護柵を設けてください。

屋根の雪おろしは 各自で後始末を

路上にやむなく屋根の雪をおろさざるを得ない場合は、速やかに後始末をし、交通に支障を生じないようにしてください。こういう場合、なるべく地区一斉に実施し長時間通行止にならないようにしてください。

雪を道路に出さないで

除雪した路上へ消雪のためとはいえずの投げ出しはしないでください。車や人の通行の妨げになり、スリップ事故のもとになります。

雪捨て場に協力

大雪になると側寄せも困難になり、雪捨て場に困りますので、宅地の空地、あるいは畑など支障のない限り雪捨て場を利用してくださるようご協力をお願いします。

冬の火災は大惨事に 防火に徹する心構えを

冬は環境条件の変化で消防活動も大きく制約され、また冬の火災は死者などの犠牲も多くするなど、いったん火災が発生すると大惨事になります。

火について強い関心を持ち家族みんなで防火に努めましょう。

親子で一足早い クリスマス・正月気分を クリスマスともちつきの集い

神秘的なキャンドルファイヤー・楽しいもちつきなどで親子、他家族とのふれ合いを深めながら心に残る思い出をつくりませんか。

期日 12月17日(土)・18日(日) 一泊二日

会場 新潟県少年自然の家 対象 小・中学生と その親百二十名

経費 一人あたり二千円 参加申し込み

あらかじめ電話で問い合わせ、その後、はがきで12月10日(出)までに申し込みを。

〒959-126 北蒲原郡中条町大字乙字 三番 四六二八〇四 新潟県少年自然の家

冬期間 スパイクタイヤの使用自粛にご協力を

県では、スパイクタイヤの使用によって生ずる道路の損傷や粉じんの発生を軽減するために、スパイクタイヤ不使用に関する実施要綱を制定し

「十二月から三月までは、スパイクタイヤの使用を自粛する。四月から十一月までは使用しない。」の周知徹底に努めていきます。

ドライバーのみなさん、冬期間はスパイクタイヤの使用を自粛するとともに、安全運転に心がけてください。